

平成26年度 安全教育に係る協力活動

○安全講演会の開催

〔開催日〕 平成26年7月17日（木） 13:30～15:00

〔開催場所〕 日本原子力研究開発機構原子力科学研究所
先端基礎研究交流棟 会議室

〔講師〕 瀬川文子氏（コミュニケーションアドバイザー/親業シニアインストラクター）

〔演題〕 「ミスはどこまで話せるか？
～ヒヤリ・ハットが報告しやすい職場をつくる極意～」

日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所における全国安全週間行事の一環として、7月17日、コミュニケーションアドバイザー/親業シニアインストラクターの瀬川 文子氏を講師に、「ミスはどこまで話せるか？～ヒヤリ・ハットが報告しやすい職場をつくる極意～」と題する講演会が、原子力科学研究所先端基礎研究交流棟会議室において開催されました。

本講演会には160名の方々が聴講され、東海ノア協定加盟事業所からは、7事業所から14名が参加しました。

講演会では、コミュニケーションの取り方を訓練するプログラムである「ゴードン・メソッド」により、ロールプレイを交えて、職場でのコミュニケーションを円滑にとれる方法についてご講演をいただき、最後のまとめとして『コミュニケーションのあいうえお「あいさつで、アイコンタクト いつもと違うサインに気づく うなづいて、まず聞こう えんりよせず、私を主語に思いを伝える お互いに言葉で確認、キャッチボール」』と安全を守る合言葉で締めくくられました。



〔講演会の様子〕